

NEC田んぼ作りプロジェクト in 上太田 2013. 10. 16 台風26号による被害状況について

ちょうど1ヶ月前の9/16には、台風18号により被害が発生していましたが、今回それを大きく上回る暴風雨となりました。牛久市内でも、上太田からの水が流れ込む小野川が氾濫し、国道や田畑が冠水しました。しかし、上太田の田んぼでは、19日に稲刈りを控えた日本晴に大きな被害はありませんでした。



風雨が収まった昼過ぎに田んぼへ点検に行きましたが、未だに小川には大量の水が流れていました。興味深かった点は、濁流でなかったこと。増水時には濁った水が流れ下るのが一般的です。上太田では周囲への雨水が豊富な湧水となって流れているためか、川底が見えるぐらい透き通った水がたくさん流れていました。



上太田の田んぼを流れる小川も越水し、B、D田んぼに濁流が流れ込みました。稲に落ち葉や小枝がかかり、橋が流されかけるなど、増水時の水の勢いがうかがえます。

A田んぼは、竹林側からの湧水により水を湛えています。A田んぼに流れ込む水路を逆流させて排水させると共に、C田んぼの畦を切り排水させています。土曜日までに乾くと良いのですが…



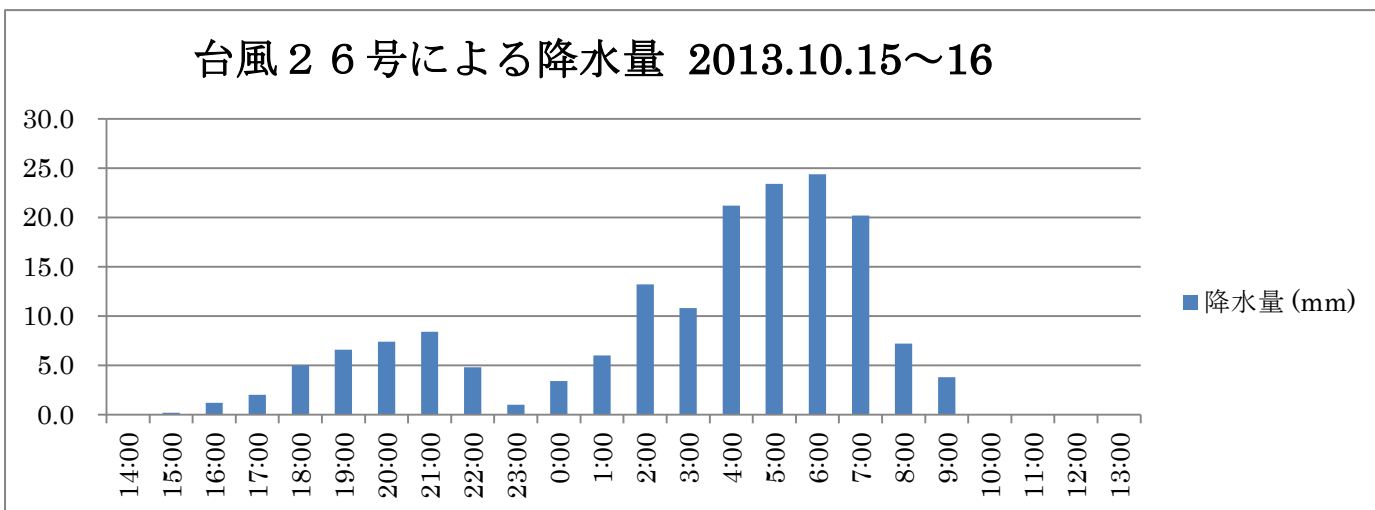
昼食広場の杉が幹の途中で折れました。達人散策路から駐車場にかけて4カ所倒木がありました。



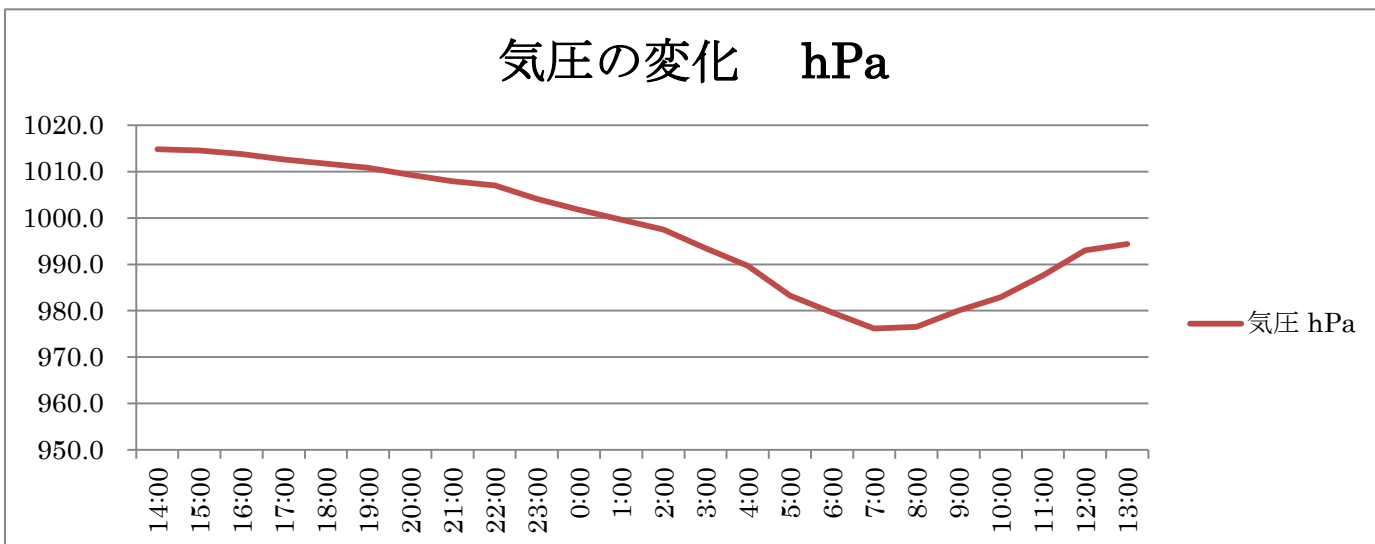
今年新しく出来たア～ウの田んぼは、両側の水路が水が流れることによって、ほとんど影響を受けませんでした。

ウェザーバケットより、今回の台風による気象状況を確認してみました。

1時間あたりの最大降水量は16日6:00の24.4mmで、総降水量170.2mmを記録しました。未明に断続的に降り続いたことがわかります。気象庁の上太田周辺にある観測地点「江戸崎」「龍ヶ崎」では観測史上最大、「つくば」「土浦」では、10月の観測史上最大の降雨となっています。



台風が上太田に最接近した時間帯は、975.3hPaを記録した16日7:20頃と考えられます。



ウェザーバケットが記録した最大瞬間風速は、16日8:10の13.2m/sとなっています。北東からの風で、昼食広場裏の木々によって幾分抑えられたと考えられます。4時すぎから10時まで強い風が続いたことがわかります。ちなみに、気象庁の龍ヶ崎観測所では18.5m/sの最大瞬間風速を記録しています。

